

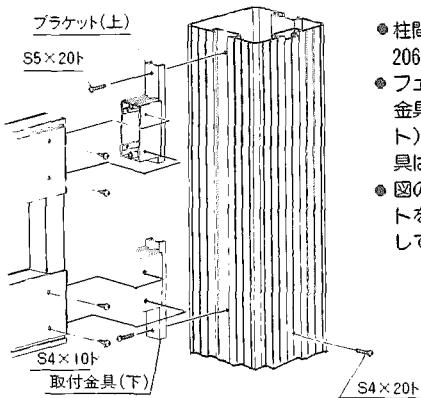
# セゾンダフェンス H・I型

取説番号 ME-19

※H型フェンス巾切詰め時には、別売端部パネルをご使用下さい。

## 施工順序

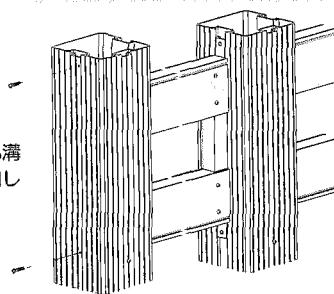
### 1 間柱部



- 柱間隔は柱中心から中心まで 2065mmです。
- フェンス本体にフェンス取付け金具を差し込み、ビス(4φ×100ト)で止めて下さい。取付け金具は上用、下用があります。
- 図のように、柱の薄へブラケットを入れ、ビス(M5×20ト)止めしてください。

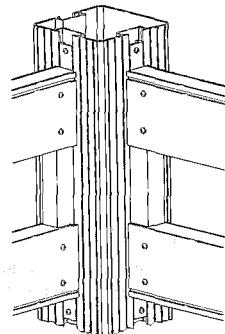
- 次に、使用しない溝には上から溝カバー材を差し入れビス止めしてからキャップをかぶせ、ビス(S4×200ト)で止めてください。フェンス全体を組立てた後、フェンスの通りを確認し、柱をコンクリート(モルタル)で固定してください。

### 2 間柱部 端柱部



## 部分説明

### A 角柱部(90°専用)



- コーナーが90°(直角)の場合のみ使用出来ます。  
出隅・入隅の別なく、フェンスの通りよく施工出来ます。

## 施工順序

(自在柱式・間柱式)

峻岳フェンスA・B(171頁)を参照して下さい。

## 形材フェンス

# セゾンダフェンス

## 化粧笠木 端部調整パネル

取説番号 ME-77

## 施工順序

### 1 化粧笠木(飾り間柱用)

- フェンス本体の上部にあるふさぎ材をスライドさせて取りはずしてください。
- 化粧笠木を同様にスライドさせて取付けてください。
- ブラケットの取付以後は飾り間柱の施工順序を、御覧ください。(上縁とブラケットのビス止めは1ヶ所です)

